

「飲酒業態中心に依然厳しい状況 日本フードサービス協会の調査で判明」

新型コロナウイルスによる打撃が大きい外食産業界は、6月も依然厳しい状況に置かれていることが、日本フードサービス協会の調査で明らかになった。東京都郊外や地方の店あるいは食事主体の店では、東京アラートの解除、全国的な県外移動自粛の解除に伴い客足が戻る傾向が強まってきている。しかし、都心部・繁華街立地、飲酒主体の店などは回復が遅れ、特に「居酒屋・パブレストラン」の売り上げは前年の4割に届かないという深刻な状況が続いている。

27日公表された日本フードサービス協会の調査は、協会加盟の全国203社、約3万8,000店舗に対し、6月の売上高、客足などを調べ、前年6月と比較している。調査結果によると、加盟社店舗全体の売り上げは前年を大きく下回る78.1%となった。業態による大きな差も目立つ。

1)6月度全店データ

1. 全店データ (前年同月比)

		売上高	店舗数	客数	客単価		
		前年比	前年比	前年比	前年比		
	全体	(N=203)	(N=38139)	78.1%	98.6%	74.6%	104.7%
ファーストフード	合計	(N= 52)	(N=21806)	88.2%	98.7%	79.3%	111.3%
	洋風	(N= 17)	(N=6299)	96.1%	99.6%	80.8%	118.8%
	和風	(N= 15)	(N=5149)	86.8%	100.9%	84.5%	102.7%
	麺類	(N= 19)	(N=3360)	63.5%	100.0%	58.7%	108.2%
	持ち帰り米飯/回転寿司	(N= 14)	(N=4345)	93.1%	93.8%	91.0%	102.2%
	その他	(N= 10)	(N=2653)	86.9%	99.4%	81.0%	107.3%
ファミリーレストラン	合計	(N= 55)	(N=10638)	73.5%	99.1%	70.6%	104.2%
	洋風	(N= 23)	(N=5306)	67.9%	98.2%	66.9%	101.5%
	和風	(N= 27)	(N=2400)	68.2%	97.6%	68.2%	100.0%
	中華	(N= 14)	(N=1500)	87.2%	102.9%	81.1%	107.5%
パブ/居酒屋	焼き肉	(N= 17)	(N=1432)	88.7%	101.7%	87.5%	101.4%
	合計	(N= 34)	(N=2305)	39.9%	95.9%	41.3%	96.7%
	パブ・ビアホール	(N= 9)	(N=335)	34.2%	98.8%	36.1%	94.6%
	居酒屋	(N= 29)	(N=1970)	41.5%	95.4%	43.2%	96.0%
	ディナーレストラン (計)	(N= 28)	(N=1141)	57.0%	96.2%	56.5%	100.9%
	喫茶 (計)	(N= 17)	(N=2067)	62.0%	98.9%	61.4%	101.0%
	その他 (計)	(N= 17)	(N=182)	77.1%	101.1%	75.2%	102.5%

(日本フードサービス協会「加盟会員社による外食産業市場動向調査 2020 (令和2)年

6月度結果報告」から)

日本フードサービス協会加盟社のうち全国に約 2 万 1,800 店あるファーストフード業態は、店内飲食が回復する一方、4、5月の売上げを支えてきたテイクアウトとデリバリー需要の一部が他業態に流れ、全体の売上げは昨年 6 月に比べ 88.2%となった。このうち「洋風」は、店内飲食が戻り好調なところもあったが、持ち帰りの特需が一服したことで、昨年 6 月の 96.1%と完全回復にもう一步。「和風」は、持ち帰り需要の一服で緩やかな回復にとどまり、86.8%。「持ち帰り米飯・回転寿司」は、回転寿司などで店内飲食の回復が顕著で、持ち帰り需要は一服したものの 93.1%。いずれもまずまずの回復を示したが、「麺類」は、商業施設立地店の回復がやや遅く、63.5%にとどまった。

全国に約 1 万 600 店あるファミリーレストラン業態は、他業態と比べれば店内飲食の戻りが早く、引き続きテイクアウトにも力を入れた結果、全体の売上げは昨年 6 月の 73.5%にまで回復した。自粛解除後のファミリー層などの外食需要の受け皿となった「焼肉」の 88.7%、テイクアウトとデリバリーの強化で引き続き回復傾向が顕著な「中華」の 87.2%が目立つ。

一方、なお深刻な状況にあるのが、パブ・居酒屋業態（全国約 2,300 店舗）と、ディナーレストラン業態（全国約 1,100 店舗）。パブ・居酒屋業態は、6月の売上げが「パブ・ビアホール」は 34.2%、「居酒屋」は 41.5%と、3月の売上急降下以来壊滅的な状況が続く。多くの店で営業を再開したものの法人需要が見込めず、個人客についても主力の繁華街立地での戻りが悪い。集客の見込めない店舗の休業・閉店を予定しているところもある。「ディナーレストラン」も、一部では高価格帯の弁当が好評で売上げを下支えしたものの、法人需要や繁華街での集客が見込めず、売上げは昨年 6 月の 57.0%までしか回復していない。

喫茶業態（全国約 2,000 店）も、多くの店が営業を再開したものの、土日は休業する店舗やビジネス街で集客不振の店舗があり、売上げは昨年 6 月の 62.0%にとどまった。

2. 全店時系列データ（前年同月比）

a. 売上高前年同月比

	19年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	20年1月	2月	3月	4月	5月	6月
全 体	103.4%	99.5%	103.4%	104.0%	97.6%	102.6%	101.0%	101.9%	104.8%	82.7%	60.4%	67.8%	78.1%
ファーストフード	105.7%	101.4%	105.1%	106.8%	100.6%	104.1%	103.5%	103.5%	109.8%	93.1%	84.4%	90.7%	88.2%
ファミリーレストラン	101.8%	95.6%	101.9%	101.3%	94.7%	101.9%	98.3%	100.2%	102.0%	78.8%	40.9%	50.5%	73.5%
パブレストラン/居酒屋	97.3%	98.6%	99.6%	99.3%	93.5%	98.5%	95.2%	101.0%	94.5%	56.7%	8.6%	10.0%	39.9%
ディナーレストラン	102.4%	102.1%	103.5%	102.1%	96.6%	104.1%	99.8%	102.3%	97.4%	59.5%	16.0%	28.5%	57.0%
喫茶	101.3%	103.7%	106.1%	108.9%	97.7%	103.3%	103.3%	101.3%	98.9%	75.3%	27.6%	33.2%	62.0%
その他	97.2%	100.0%	95.3%	88.1%	85.8%	90.6%	93.9%	95.0%	86.5%	61.7%	49.8%	67.9%	77.1%

c. 利用客数前年同月比

	19年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	20年1月	2月	3月	4月	5月	6月
全 体	102.1%	98.3%	101.2%	103.3%	94.6%	100.9%	100.9%	100.4%	101.8%	83.4%	59.9%	62.5%	74.6%
ファーストフード	104.3%	99.7%	102.6%	105.6%	95.8%	102.7%	103.4%	102.0%	104.9%	89.3%	73.4%	73.9%	79.3%
ファミリーレストラン	99.1%	93.8%	99.0%	99.0%	92.7%	99.1%	96.3%	98.2%	99.4%	77.4%	40.7%	48.0%	70.6%
パブレストラン/居酒屋	96.5%	97.6%	98.9%	100.1%	95.6%	98.3%	96.4%	100.6%	94.5%	59.9%	10.5%	11.6%	41.3%
ディナーレストラン	102.1%	101.9%	102.3%	101.9%	96.6%	102.8%	100.0%	101.2%	96.8%	60.9%	17.1%	27.0%	56.5%
喫茶	98.7%	100.4%	101.9%	104.5%	93.9%	96.4%	99.1%	96.6%	94.6%	74.6%	33.0%	31.6%	61.4%
その他	95.2%	98.5%	93.2%	90.4%	84.3%	87.0%	93.1%	93.5%	80.0%	66.7%	41.8%	51.3%	75.2%

（日本フードサービス協会「加盟会員社による外食産業市場動向調査 2020（令和2）年6月度結果報告」から）

日本フードサービス協会加盟社の全業態全体としては、昨年6月に比べ売り上げが78.1%で、利用客は74.6%となった。前月5月は前年同月比で売り上げは67.8%、利用客は62.5%だったので、回復の傾向は明らか。東京アラートの解除、全国的な県外移動自粛の解除に伴い、飲食店の営業時間制限も撤廃されたことから、店内飲食の客足が戻り始め、客数は底打ちの傾向が強まってきた、と日本フードサービス協会はみている。しかし、業態によつての差が大きく、全体の売り上げも前年を大きく下回る。特に「居酒屋・パブレストラン」は前年の4割に届かず、依然として壊滅的な状況が続いている、という厳しい見方も明らかにしている。

日文 小岩井忠道（JST 客観日本編集部）

関連サイト

日本フードサービス協会「加盟会員社による外食産業市場動向調査 2020（令和2）年6月度結果報告」

<http://www.jfnet.or.jp/files/getujidata-2020-06.pdf>